

稲城野草散策の会

野草スケッチ ツルニンジン（キキョウ科）



1996/09/19 川崎市幸区 絵と文 Ta

ツルニンジン is also called ジイソブ.
It is named after the similar plant バアソブ.
The flowers of バアソブ are smaller than those of ツルニンジン, as noted in the field guide.
However, the difference is only about 5mm, so it is difficult to distinguish them without side-by-side comparison.

会報第84号 2011年12月18日発行 発行責任者 尼子 房夫

他に、根の形とか種子に翼があるとかも書いてあるが、根を掘って見るわけにも
いかないし、花の時期に種子は無い。

フィールドでの見分け方を先輩から教わった。

曰く「じいさんつるっぱげ、ばあさん白髪」

ジイソブ（ツルニンジン）の葉は無毛、バアソブには白い毛があるので、それを見ればよいというのだ。

こういう、図鑑には出ててないような識別ポイントは、簡便法ではあるが、たいへんわかりやすい。

ただ、図鑑も伊達や酔狂で根とか種子を言っているわけではなく、それなりの理由がある。

ツルニンジンの変種にシブカワニンジンがあって、これの葉には毛が密生しているという。

シブカワニンジンのある東海地方あたりでは、毛だけで判断はできないことになる。

簡便法を使うには、それなりの限界も承知しておくことが肝要といえる。

稲城にバアソブはあるのだろうか。

稲城高校の近くにあるといわれて見に行ったが、ツルニンジンしか見つからなかった。

奥武蔵丘陵などへ観察に行っても、たいていはツルニンジンである。

バアソブはどこにでもあるというものではなさそうだ。

一頃、ツルニンジンがあると、もしかしてバアソブではと調べたものだが、最近ではそれもやらなくなった。

頭からツルニンジンと決め付けている。反省が必要だなあ。

ツルニンジンには一種独特の匂いがある。

葉に触れただけで匂う。他に似たものがないような匂い。あまりいい匂いとはいえない。

バアソブにも同じ匂いがあるそうで、匂いは決め手にはならないようだ。

つる草の繁った藪を強行突破すると、この匂いがすることがある。

ああ、ツルニンジンの蔓だったのかと気づく。

ツルニンジンの花は、こうした野草にしては大きい。

いい花だと思うが、庭先などに植えてあるのをみたことがない。

園芸的には注目されていないのだろうか。

こういう花は一般的には好まれないのだろうか。

根を食用にできるそうなので、毒草ではなさそうだが。

私は園芸については疎いのだが、あるいは既に利用されているのかもしれない。

スケッチにはてこずった。

こういう、絡み合っていて奥行きのある被写体は難しい。

どれがどこへ繋がっているのか、という立体的な構造を把握していなければならぬ。

奥のものを先に描いて、手前が描けなくなることもある。

慎重に慎重にペンを進めるため、どうしても時間がかかってしまう。

終わったときには精も根も尽き果てていた。

これを描いたのはカラスノゴマと同じ日だった。場所は黒川である。

カラスノゴマを描き終えて隣を見たときに、ツルニンジンが咲いていたのだ。

いま見直すと、この絵は仕上げをおろそかにした感が否めない。

1日に2枚は、私にとってかなり厳しいことを実感した。

(2000年10月記)

* * * * *

〔観察記録〕 11月20日 城ヶ島

京急三崎口駅に集合された方は21人、

前々日まででは降雨の予想だったし、前日は前線の通過で大荒れだったので、参加を控えた方は、かなり多かったと思います。

おそらく、稲城の会では初めてだったと思うのですが、

この日の観察会は、内山会長を初め、世話役の尼子さん、広沢さん、創設以来の世話役お三方が全員欠席という、まあ、異常事態となりました。

ご当人の事情だったり、ご家族の事情だったり、いろいろあるにせよ、世話役の高齢化に伴い、こういう事態は今後もありうることでしょう。

というわけで、今回の観察会はリーダーが、

Bensリー林、ぽんこ竹越のダブルキャストとなりました。

当初は、二人で確認しあいながら解説するという予定だったのですが、

二人の間隔は、アツという間にどんどん離れていってしまって、

カタチの上では、二組の観察会が並行して行われているという、結果になってしまいました。

この日の城ヶ島は、曇りがちの予報だったのですが、予報に相違して、ピーカン！ でメチャクチャ暑かった。風はまあまあ普通だったのですが、大荒れだった前日の影響でしょう、波はかなり高かったです。

「東映映画のオープニングを見てみたい」という感想を持たれた方も。

11月下旬という時期的に遅かったせいもあったのでしょうか、イソギクを除くと、花はほとんど見られませんでした。このところの天候不順だけでなく、今秋襲来してきた台風で、磯が何度も洗われたことも、さみしさの理由なのでしょう。

馬の背洞門の下で、昼食タイム。

この洞門もいつ崩れてしまうか分からないらしいと、少し前のTVで報道していました。

広沢さんは、午後南西側の磯をウロウロする心算だったようですが、見るべきものも乏しいので、馬の背洞門脇の階段を登って城ヶ島公園に向かいました。



城ヶ島の海岸 by たざわさん

当初は東側の磯も訪ねるつもりだったのですが、
公園の海拔が30mちょっと。
見るべきものがないのに30mの標高差を往復するのはちょっとという意見もあり、
少し早めに帰路につくことになりました。

今回は不慣れな世話役ばかりで、手際が悪かったかと思います。
ご容赦下さい。

▼観察記録（番号順）

城ヶ島定例での観察種のリストです。
今回はトランシーバによるアナウンスがなかったので、ぽんこ（竹越）さんのメモを元にリストを作成してあります。
他にも観察された種があれば、追加をお願いします。

(1)オニヤブソテツ、(2)アオノリュウゼツラン、(3)ボタンボウフウ、(4)ヒゲスゲ、(5)マサキ、(6)アツバキミガヨラン、(7)ツワブキ、(8)エノシマススキ、(9)アロエ、(10)ハナツルソウ、(11)トベラ、(12)クコ、(13)テリハノイバラ、(14)シャリンバイ、(15)イソギク、(16)ツルナ、(17)ハチジョウナ、(18)ハマヒルガオ、(19)ハマボス、(20)ソナレムグラ、(21)タイトゴメ、(22)イソヤマテンツキ、(23)センニンソウ、(24)マルバアキグミ、(25)マルバグミ(オオバグミ)、(26)ラセイタソウ、(27)ミヤコグサ、(28)ツボクサ、(29)ツルボ、(30)ネコノシタ、(31)ハマゴウ、(32)ハマカンソウ、(33)ハマエンドウ、(34)ヒロハクサフジ、(35)ノブドウ、(36)エビツル、(37)イタビカズラ、(38)スカシユリ、(39)ハマオモト(ハマユウ)、(40)コウボウシバ、(41)ハマエノコロ、(42)アシタバ、(43)ワダン、(44)ノコンギク、(45)フウトウカズラ、(46)シロダモ、(47)オオバヤシャブシ、(48)クサギ、(49)タブノキ、(50)モチノキ、(51)ヒサカキ、(52)イヌビワ、(53)サルトリイバラ、(54)ハマサオトメカズラ、(55)アマドコロ、(56)フウトウカズラ、(57)リュウノウギク、(58)ツルグミ、(59)カラスザンショウ、(60)カクレミノ、(61)アオツツラフジ、(62)アケビ、(63)イガアザミ、(64)マツカゼソウ、(65)ナガヤブソテツ、(66)ホシダ

▼おとくな切符のご紹介

三浦半島での観察会などにご利用下さい。

「京急の三浦半島1DAYきっぷ」

バス代込みで品川から 1900 円、京急蒲田から 1700 円、京急川崎から 1700 円、横浜から 1400 円、・・・と、かなりお安いです。

フリー切符ですから、途中下車もできます。ご参考にしてください。

http://www.keikyu-ensen.com/otoku/otoku_miura.jsp

〔行事予定〕 2011/12/18 (日) 焼き芋大会

項目	説明
集合	午前10時、京王相模原線京王よみうりランド駅 ※会旗目標 京王よみうりランド駅の改札口は一個所だけです
交通	京王線調布駅から相模原線橋本行快速または各停で3駅目 京王よみうりランド駅には急行は停まりませんのでご注意ください
行く先 (解散場所)	稲城市穴沢天神での恒例・焼き芋大会です。穴沢天神で解散。最寄 駅は京王よみうりランド駅です 焼き芋準備グループと観察グループの2班に分かれて行動する予定 です
見所・その他	たき火(^_^) 冬芽, 常緑シダなども観察します 当会の忘年会を兼ねます。芋, 酔い子の飲み物などは幹事が用意し ます。差し入れ大歓迎!!
コース	観察グループのコース: 駅前~よみうりランド遊歩道~小沢城址~穴沢天神(焼き芋大会) (解散: 15時30頃)

※雨天決行 参加申込み不要、会費当日500円

〔行事予定〕 2012/1/15 (日) 黒川・行事計画

項目	説明
集合	am10時、小田急多摩線・黒川駅南口階段下 ※会旗目標 改札口は一個所だけです
行く先 (解散場所)	午前中は黒川の谷戸で七草摘みをします。 午後は2012年度の行事予定を検討し、pm4時頃解散予定
コース	黒川駅→汁守神社→(黒川の谷戸で七草摘み)→汁守神社→(移動) → 場所未定 (12時半ころより昼食後行事予定検討)(解散・・・ 16時ころ) コースは天候その他により変更する場合があります

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円。